

ノヤマ通信

vol.33 (2025.卯月)



森のようちえんヒュッテ

【3月の活動記録：3日山の基地、6日山の基地、13日山の基地、17日山の基地】

●活動を見つめるコラム

「ずっと同じ遊びをくり返す時間を楽しむヒント」

小さな子どもと遊んでいると、ずーっと同じことをくり返す時間がありますよね。滑り台を何度も滑ったり、川に向かってひたすら石を投げ続けたり。

親としては「そろそろ別のことしない？😅」と思うこともありますが、実はこの“同じ遊びのくり返し”には、子どもの発達にとって大切な意味があります。ちょっと見方を変えて、こんな視点で子どもの遊びを見てみませんか？

【① 安心感が育つ】

くり返す中で「次になくなる」が分かってきて、子どもは安心して遊べるようになります。安心できる環境下では、自由にいろんなことにチャレンジできるようになっていきます。

【② 体の使い方がうまくなる】

何度も同じ動きをくり返すことで、神経系の発達が促され、体の使い方を覚えていきます。

【③ 「わかった！」がふえる】

遊びの中で「こうするとこうなるんだ！」と因果関係に気づいていくことが、学びの土台になります。

【④ 自信につながる】

何度も挑戦するうちに「できた！」という達成感が生まれ、自信や「やればできる」という気持ちが育ちます。

【⑤ ルールややりとりを学ぶ】

くり返しの遊びの中で、「順番を待つ」「相手に合わせる」といったやりとりを覚えていきます。これは集団生活の準備にもなります。(3歳くらい～)

同じことばかりしているように見えても、子どもにとっては毎日が発見と成長のチャンス。ゆったりと見守る時間が、きっと親子にとって豊かなものになりますよ～😊。



▲3/13森のようちえんヒュッテ@山の基地



山の基地

【3月の活動記録：9日、20日開放日】

●3月の開放日は、いずれも晴天に恵まれました。

畑にジャガイモを植えた後、「看板が欲しいね」という話になりました。マジックがなかったので、あり合わせの木に消し炭で文字を書いてもらいました。

森のようちえんのお母さんたちがつくった「畑部」は、にぎやかに新しい畑を作り始めました。

●去年の秋に破れてしまったハンモックを新調しました！長く大切に使用していきたいので、いくつかルールをつくりました。

・小学生は2人まで、小学生未満の子は3人までOKです。

・強くゆらすと加重がかかりすぎて、破れることがあります。やさしくゆらしてね。

みんなで気をつけて、楽しく使えたらと思います◎。



✿✿ その他の活動

●ツル・カモなどの調査

私たちが宇和盆地で定期的に行っている野鳥関係の調査が2つあります。一つはナベヅル・マナヅルといったツル類の食べ物🌱が飛来地にどれくらいあるのかを把握するための調査、もう一つは、ため池でカモ類の個体数の変化を調べる調査🐾です。

ツル類もカモ類も秋から冬の間だけ日本で過ごす“冬鳥”で、春になると繁殖地があるユーラシア大陸の方に帰っていきます。3月で調査はひと段落、また来年、やってくるのを楽しみにしています。

●松山市の乳児院で講演 (3/28)

松山市の乳児院で、職員のみなさん向けにお話をしてきました。

乳児院は、さまざまな事情で家庭を離れて暮らす乳幼児を養育する児童福祉施設です。



今回は「外遊びのコツを知りたい」というご相談を受け、森のようちえんヒュッテの写真を見せながら、子どもたちの遊びの様子や大人の関わり方についてお話ししました。後半は、印象に残ったことや疑問をみんなで共有する時間に。思っていた以上に質問が多く、時間が足りないほどでした。

施設は市街地にあり、周囲は車通りも多いため、乳幼児を連れてのお散歩はなかなか難しい環境。それでも、「子どもたちのためにできることを」と工夫を重ねる職員さんたちの姿勢に、頭が下がります。

0～1歳児が屋外で自然にふれる機会が少ないということが課題として挙がっており、園庭に草を生やす、いろいろな手触りが楽しめる自然物を室内に備えておくなど、施設内の環境づくりが大切になりそうです。

引き続き、子どもたちが自然とつながる工夫を、いろいろ考えていければと思います。

🌱 いきもの情報

活動の中で出会った生きものたちを紹介します。

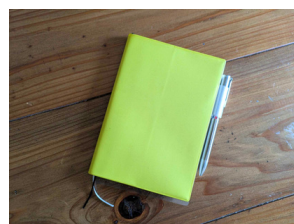
ヤマネコノメソウ

薄暗い林内で小さな黄色い花が浮き出るように見られます。花が咲き終わった状態が猫の目のように見えることから名づけられました。(3/5山の基地)



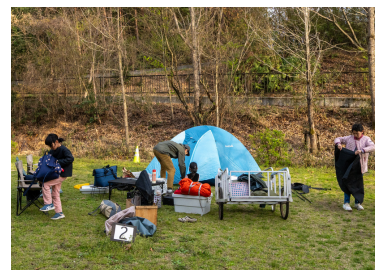
🐼 よもやま話

●新年度になったので手帳を新しくしました。高橋手帳のtorinco7という初めての手帳を選んだのですが、ネット注文だと、カバーの色がいろいろ選べまして。で、ちょっと冒険心がうずいて、今までに一度も選んだことのない、黄色のカバーを選びました。



届いた実物を目に見ると、思っていた以上に派手な黄色で「失敗したかな？カバーだけ買い換えるか…」と思ったのですが、使っていると意外に慣れてくるもので。カバンの中でも目立って見つけやすいので、しばらくこのままでいこうかと。みなさんが最近冒険したことは何ですか？(ゆ)

●先日、久々にキャンプに行ってきました。行先は香川県にある、まんのう公園キャンプ場です。国営だからか、炭を捨てる



場所があったり、浴場もあったり、いろんな設備が整っていました。ちょっとだけ窮屈だなと感じたのは、クワイエットタイムというのがあって、夜22時～朝7時までは就寝時間として、テントの中にいなければいけないこと。キャンプの時には早寝早起きをして、焚き火をしながらぼーっとしたり、本を読んだりしたい私としては少し物足りなかったのですが、大きなキャンプ場でみんなが心地よく過ごすためには、こういったルールが必要なのかもしれないなあとも思いました。

キャンプの醍醐味はやっぱり食べもの！道中で寄り道をし、その土地ならではのものを手に入れながら目的地にたどり着くのも楽しみの1つです。道の駅や、地元のスーパーをはしごし、この日は香川名物“さぬきのめざめ(アスパラ)”を手に入れました。甘くてとってもおいしかったです。テント設営などを手伝ってくれるなど、子どもたちの成長も見られましたが、けんかも絶えず....それでもやっぱり、今年もたくさんキャンプへ出かけたいと思います(ち)



<発行> 一般社団法人

ノヤマカンパニー



愛媛県西予市宇和町稲生237-1

✉ noyama.company@gmail.com